

令和9年度 先行入学試験学生募集要項

国立障害者リハビリテーションセンター学院 手話通訳学科

1 アドミッション・ポリシー

国立障害者リハビリテーションセンター学院では、我が国の障害者リハビリテーション分野における先駆的・指導的役割を担い得る専門職の養成を目指し、臨床のみならず研究・教育分野を先導できる人材を迎え入れています。

手話通訳学科では、手話という日本語とは異なる言語を学び、手話と日本語の間の通訳ができる人材を養成します。本学科の学生には、異言語・異文化にふれるという側面から《知的好奇心》《柔軟性》《心身のタフさ》、異言語・異文化の間をつなぐという側面から《人間関係を円滑に保つ力》《妥当な推論をする力》《自分で調べ学ぶ力》《情報処理の速度と精度》が要求されます。本学科は、上記の能力に対する潜在能力を秘めた人材を広く求めます。

選考は長文要約試験と面接試験を課しています。長文要約試験では、課題文の理解、要約力、表現力等を評価します。面接では、質疑応答を通して手話通訳士を志す動機・意欲、コミュニケーション能力、表現力・理解力等について評価します。

2 所在地 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地
国立障害者リハビリテーションセンター学院
電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611・2615

3 目的 聴覚障害者のコミュニケーションにかかわる手話通訳士の養成

4 募集人員 10名程度

5 修業年限 2年

6 教育科目

(1) 基礎科目 (260時間)

言語 (言語学・応用言語学・日本語)、社会 (文化人類学・社会学・現代社会)、心理 (心理学・カウンセリング)、知識 (リハビリテーション概論・社会福祉概論・法学概論・医学概論)、表現 (情報リテラシー・身体表現論)

(2) 専門科目 (2,140時間)

言語 (手話言語学)、社会 (聴覚障害者の社会)、通訳 (通訳理論・手話通訳論)、知識 (聴覚障害者の教育・聴覚障害者のリハビリテーション・聴覚障害者の福祉・聴覚障害者のケースワーク)、手話実技 (手話Ⅰ・手話Ⅱ・手話Ⅲ・手話Ⅳ・手話Ⅴ)、手話通訳実技 (通訳基礎トレーニング・日本語表現技術・翻訳Ⅰ・翻訳Ⅱ・通訳Ⅰ・通訳Ⅱ・通訳Ⅲ)、実習 (施設見学・施設実習・交流実習・手話通訳実習)、その他 (特別講義・卒業研究)

計 2,400時間 (1年次1,165時間 2年次1,235時間)

7 応募資格

学校教育法 (昭和22年法律第26号) 第90条第1項の規定により大学に入学することができる者 (令和9年3月に高等学校を卒業見込みの者を含まない)。

8 出願書類及び手続

以下の(1)から(5)を一括して所定の封筒に入れ、書留郵便で送付してください(一括送付以外は受け付けられません)。なお、入学願書及び受験票に貼付する写真は最近3ヵ月以内に撮影した同一のものに限ります。

(1) 入学願書・履歴書(所定の用紙に自筆、楷書で記入)

(2) 受験票(所定の用紙に自筆、楷書で記入。)

(3) 調査書等

調査書等については、以下①～③のとおり取り扱います。該当する区分の書類を提出してください。

① 「専修学校、高等専門学校、短期大学、大学・大学院を卒業(見込み)の方」
→調査書の提出は不要とします。その代わりに、最終学校が発行した卒業(見込み)証明書及び成績証明書を提出してください。

② 「高等学校既卒者で、上記①に該当しない方」

→卒業した高等学校が発行した調査書を提出してください。

なお、卒業後の経過年数等により調査書が発行できない場合は、以下を提出してください。

・当該高等学校発行の、調査書が発行できない理由書(様式任意)

・当該高等学校の卒業証明書

・当該高等学校の成績証明書

(卒業後の経過年数等により成績証明書についても発行できない場合は、当該高等学校発行の、成績証明書を発行できない理由書(様式任意))

③ 「高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格者」の方

→合格証明書を提出してください。

※ 調査書については厳封されたもの

※ 卒業(見込)証明書及び成績証明書については3ヶ月以内に発行されたもの

※ 卒業後改姓した方は、戸籍抄本を必ず添付してください。

(4) 入学検定料(16,000円)の郵便振替払込受付証明書

① 当学院指定の払込用紙を用い、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口から払い込んでください。

② 受領印のあることを確認し、入学願書の裏面に貼付してください。

※ 現金・為替等での支払いは受け付けられません。

(5) 受験票送付用封筒(所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記載し、460円分の切手を貼ってください。)

9 願書受付

(1) 受付期間 令和8年5月26日(火)～令和8年6月23日(火)(当日消印有効)

(2) 受験票は、願書受付期間が終了し、当方の事務処理を終えてから送付します。

※ 受験に際して、配慮を希望する方は、出願の際、本要項末尾記載の問合せ先まで連絡してください。

10 入学試験

(1) 実施日時 令和8年7月23日(木) 9時00分～17時00分(予定)

(2) 試験科目 長文要約 時間90分 配点 100点
面接 配点 100点

(3) 試験場及び試験時間等の詳細については、受験票とともに別途通知しますので確認してください。

11 合格者発表

令和8年8月3日（月） 14時00分

※ 当学院ホームページ (<https://www.rehab.go.jp/College/japanese/>) に掲載するとともに、合格者には別途通知（入学手続等の関係書類同封）します。

12 学 費

- (1) 授業料：年額408,000円（令和8年度実績）
- (2) その他の経費：教科書・教材費等として2年間で約36万円（金額は変更の場合あり）及び実習費（交通費、宿泊費）。

13 出願書類等の請求

- (1) 学院事務室で直接受け取る場合
平日(9:00~17:00(除く12:00~13:00))、学院事務室の窓口にてお渡しします。
- (2) 郵送で請求する場合（**令和8年6月12日（金）到着分まで受付**）
封筒（長形3号 12.0cm×23.5cm等）の表面左下欄に「手話通訳学科先行試験出願書類請求」と朱書きしたもの（裏には郵便番号、住所、氏名を明記してください）に、返信用封筒（角形2号 24cm×33.2cm）に「郵便番号、住所、氏名」を明記し、180円分の切手を貼付したものと、及び不備等があった場合に備え、連絡の取れる電話番号を記載した用紙（様式任意）を入れ、以下の請求先まで送付してください。

請求先：**〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地**
国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事

14 その他

- (1) 出願書類と入学検定料は、いかなる理由があっても返却しません。
- (2) 不正行為等の防止の観点から、試験会場における携帯電話等の通信機器を含む電子機器類の取り扱いについては、試験官の指示に従ってください。
- (3) 今後の社会情勢等により、入学試験の日時や選抜方法等が変更になる可能性がありますので、当学院ホームページを随時確認ください。

15 問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事
電話 04 (2995) 3100（内線）2611・2615
メールアドレス: ga_you@mhlw.go.jp